

平成21年度教職10年目研修
事後アンケート集計結果

平成23年 3 月

栃木県総合教育センター

1 目的

平成21年度教職10年目研修が終了し一定期間を経過した後に、研修成果を調査・分析することにより、研修内容の充実を図る。

2 対象

平成21年度教職10年目研修（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）の研修教員と勤務校の校長。ただし、宇都宮大学教育学部附属小・中・特別支援学校の研修教員は除く。

○小学校、中学校 校長 50名、研修教員 52名

○高等学校、特別支援学校 校長 45名、研修教員 74名

3 実施時期

平成22年6月～10月

4 内容

【集計結果の概要】

【アンケート結果 小・中学校】

【アンケート結果 高等学校、特別支援学校】

【資料】

教職10年目研修（小・中学校）事後アンケート 様式Ⅰ（校長用）

教職10年目研修（小・中学校）事後アンケート 様式Ⅱ（研修教員用）

教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート 様式Ⅰ（校長用）

教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート 様式Ⅱ（研修教員用）

【集計結果の概要】

はじめに

教職10年目研修は、総合教育センター等における研修と校内等における研修に大別されている。前者には、学習指導、児童・生徒指導、HR・学級経営等の研修、社会体験等研修、異校種体験研修、選択研修などがあり、後者には、公開授業や教材研究等を通じた研修、課題研究、児童・生徒指導の実践研修などが含まれる。

平成21年度教職10年目研修の終了後、一定期間を経過した後の研修教員の学校現場における状況を、本アンケートで調査・分析した結果、以下のことが確認できた。

1 研修教員は、研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上した。

学習指導力、児童・生徒指導力、HR・学級経営力のいずれも、「かなり向上した」あるいは「ある程度向上した」という回答が、校長、研修教員ともに概ね8割を超えている。その他、「校内において中核教員の核となってよりリーダーシップを発揮するようになっている」、「教師としての姿勢の確認ができ、校務に前向きに取り組んでいる」などの内容の回答が見られる。

2 研修終了時の研修教員についての評価を、その後の指導や研修に活用し、効果があった。

研修終了時の評価をその後の指導や研修に、「十分に活用した」あるいは「ある程度活用した」という回答が9割を超えている。

3 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対しても効果や影響があった。

教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響が、「かなりあった」あるいは「ある程度あった」という回答が、約9割を占める。効果や影響の内容としては、「公開授業や授業研究会等を通して多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた」、「教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された」などの回答が見られる。

4 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに研修終了後も自主研修に取り組んでいる。

研修終了後も自主研修に「積極的に取り組んでいる」あるいは「ある程度取り組んでいる」という回答（研修教員）が小・中学校で10割近く、高等学校、特別支援学校で約9割を占める。自主研修の分野としては学習指導が多く、「研究結果をもとに、物理分野を中心にワークシートや、実験の工夫を行い、授業に役立てている」、「課題研究で設定したテーマについて、継続的に実践している」などの回答が見られる。

5 平成21年度の校内研修において、有効だった研修

校長、研修教員ともに、「教科（学習）指導に関する研修」、「公開授業と授業研究会」、「児童・生徒指導に関する研修」「課題研究」「進路指導に関する指導」「先輩教員等による授業」が有効だったとする回答が多い。特に工夫した点としては、「当該教員のみならず、教職員全体の研修機会ととらえて、校内研修計画に盛り込んだ（位置付け）」、「わかる授業の展開が実践できるように授業研究を推進した」などの回答が見られる。

6 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役に立っている。

総合教育センター等における研修に関して、「かなり役立っている」あるいは「ある程度役立っている」という回答（研修教員）が概ね9割を超えている。項目別にみると、学習指導に関する研修の

項目で「かなり役立っている」とする回答の割合が高い。

7 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等

校長、研修教員ともに、引き続き学習指導や児童・生徒指導に関する研修の更なる充実を希望する回答が多い。また、校長の回答の中には、特別支援教育、キャリア教育に関する研修をあげているのが見られる。研修教員からは、HR・学級経営や教科指導の更なる充実、メンタルヘルス、情報機器の活用に関する研修を希望する回答も見られる。今後の研修を企画する際の参考としたい。

おわりに

アンケートから、多くの研修教員が本研修の成果を指導力向上に結びつけているとともに、研修後も意欲的に自主研修に取り組んでいることがうかがえる。また、本研修が、研修教員だけでなく、それぞれの学校の研修教員以外の教員にもよい効果・影響を与えていると言える。

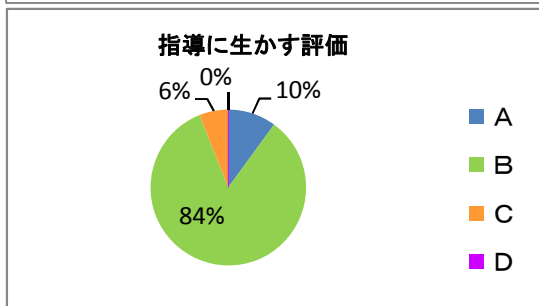
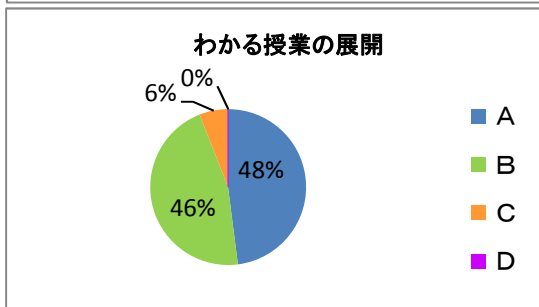
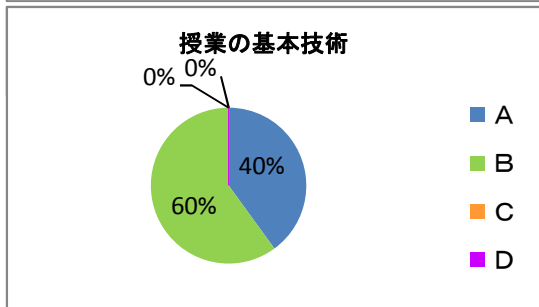
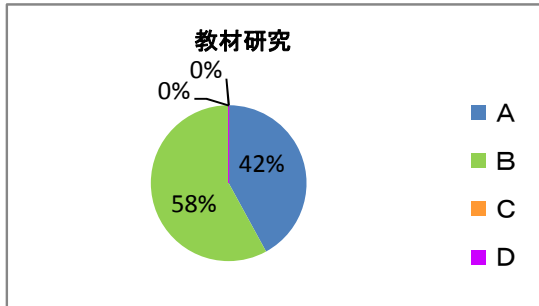
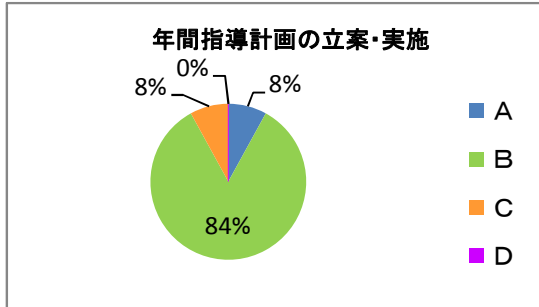
【アンケート結果 小・中学校】

1-1 研修教員が研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上したか。
 (回答者：校長、研修教員)

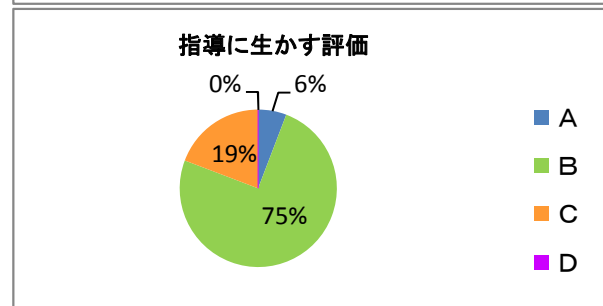
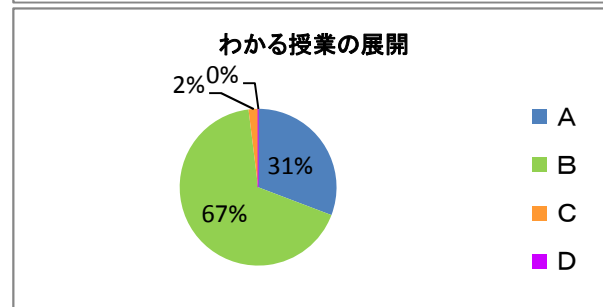
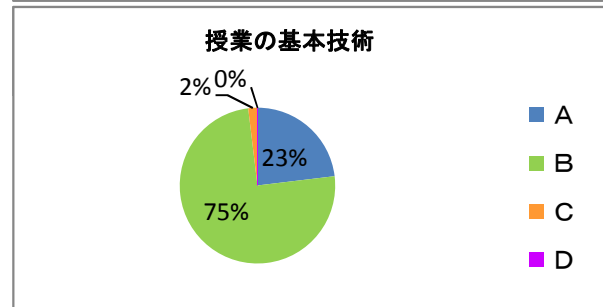
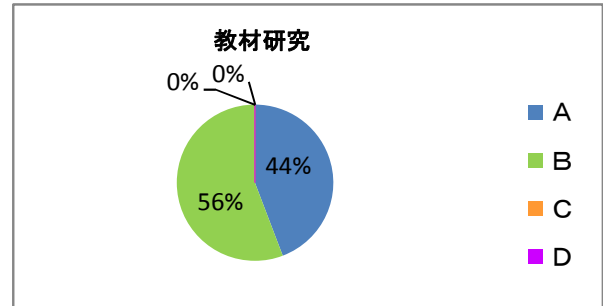
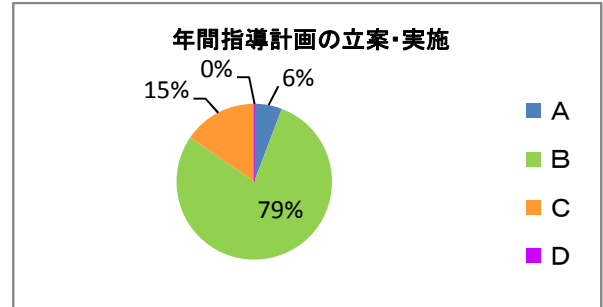
■ A かなり向上した ■ B ある程度向上した ■ C あまり向上していない ■ D 全く向上していない

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上したか。

【校長】

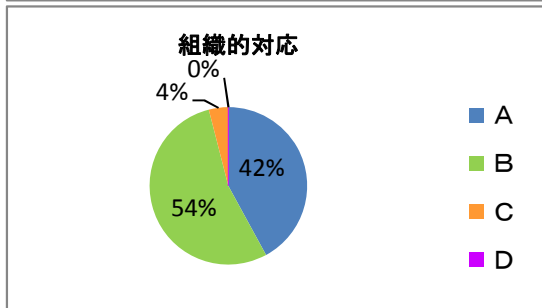
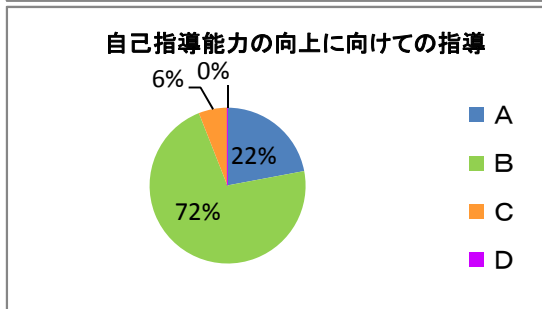
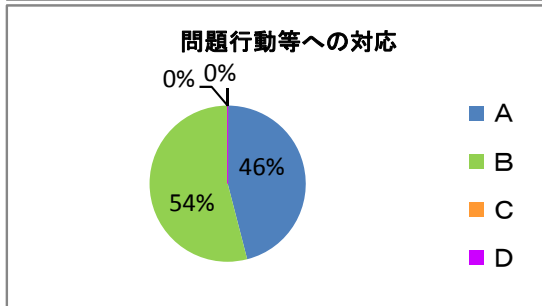
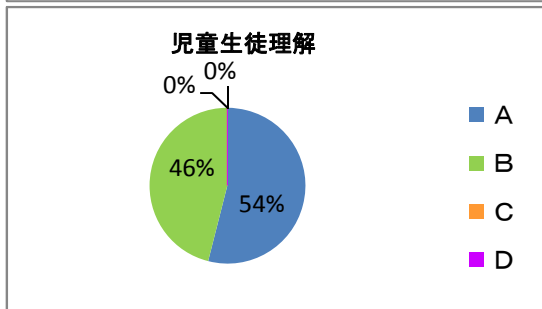
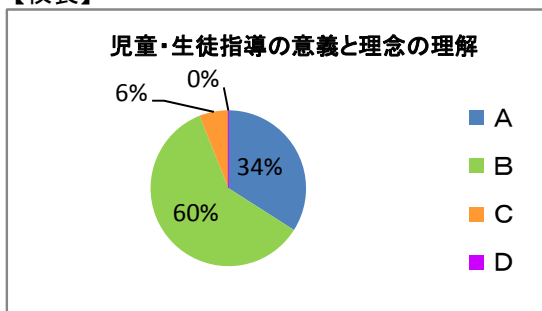


【研修教員】

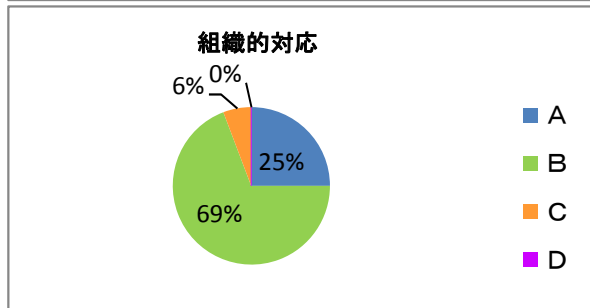
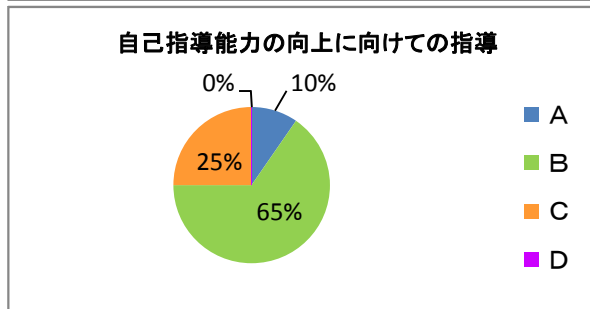
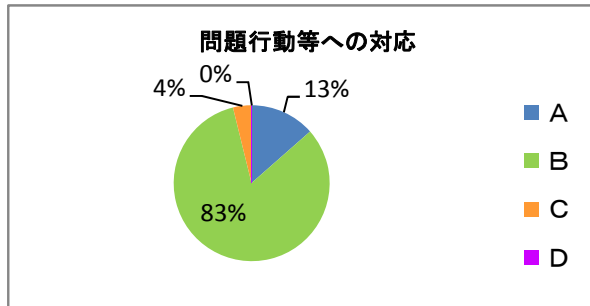
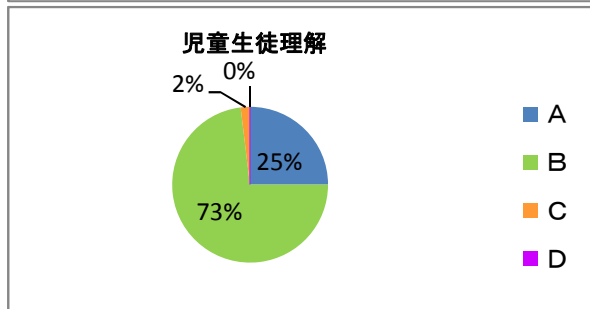
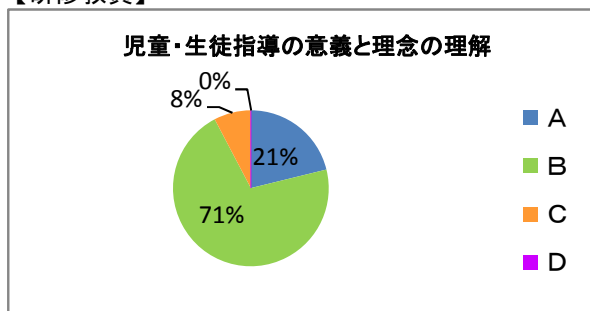


イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上したか。

【校長】

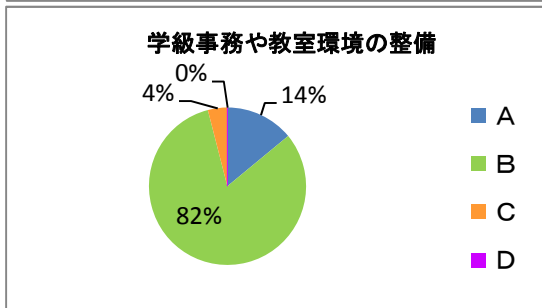
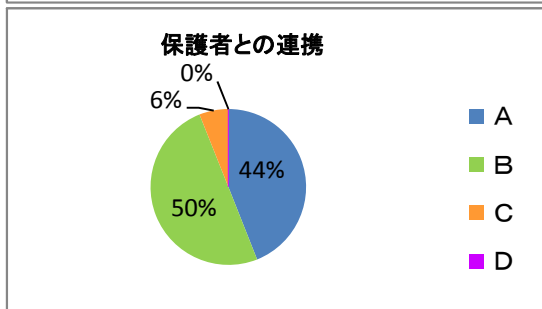
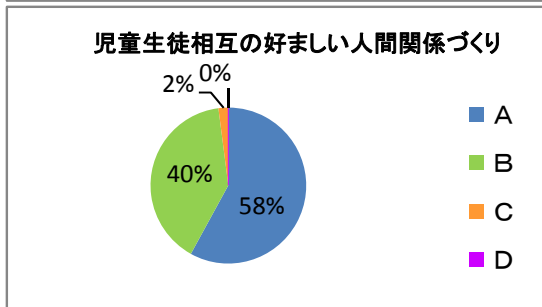
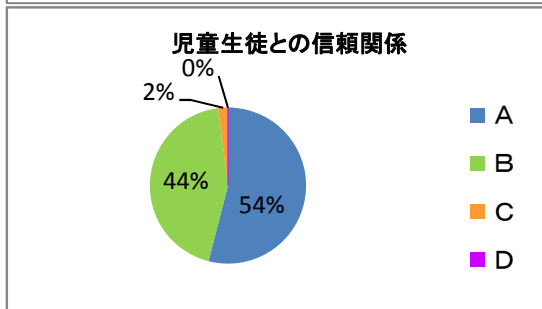
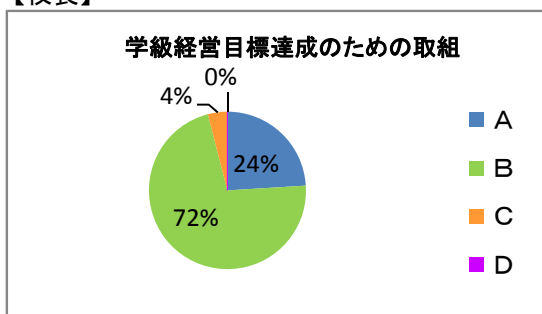


【研修教員】

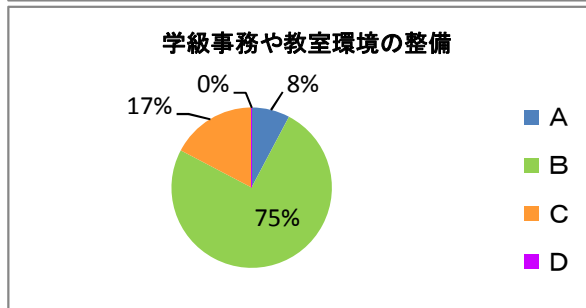
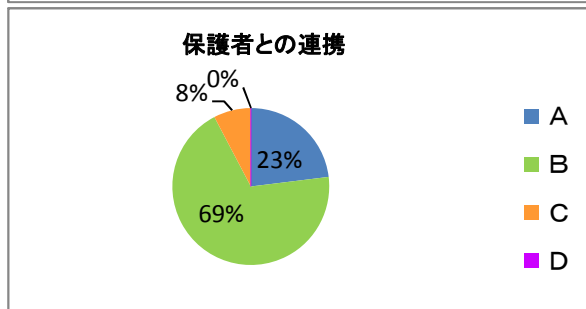
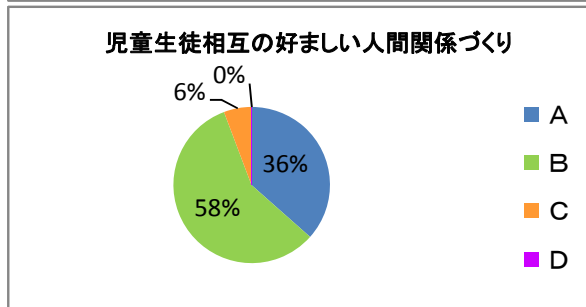
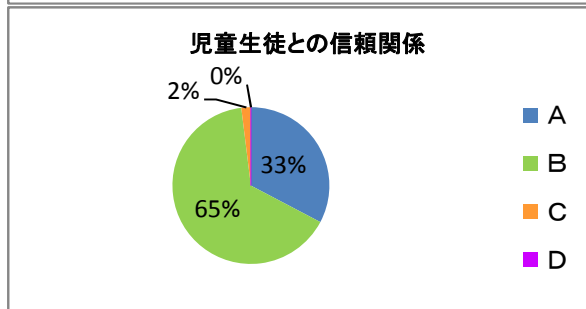
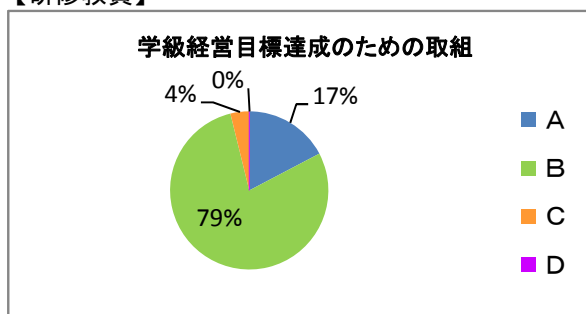


ウ 研修成果を生かし、学級経営力が向上したか。

【校長】



【研修教員】



1-2 ア～ウの項目以外のことについての主な記述内容

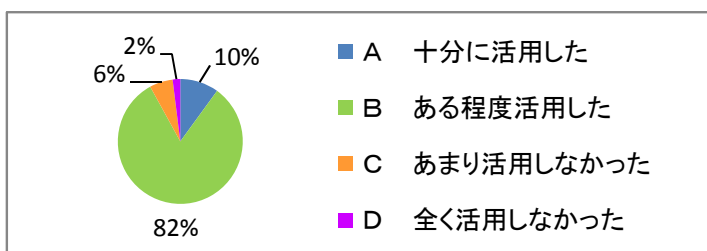
【校長】

- ・ 研修を通し、教師としての姿勢の確認ができた。校務に前向きに取り組んでいる。
- ・ 自覚を深めるとともに、校務分掌の意義を再認識して主体的に取り組んでいる。
- ・ 校内の研修に10年目研修で学んだこと等の報告を位置付け実施することにより、職員の意識の高揚と同僚性を高めることにつながっていると思う。
- ・ 学年主任としての高い自覚をもって、学年全体を考えた的確な経営に努め、大きな成果を挙げている。
- ・ 担任として密に保護者と連絡を取り、指導に生かしている。
- ・ 教員としての自覚が強まり、より一層真面目に教育活動全般に励んでいる。

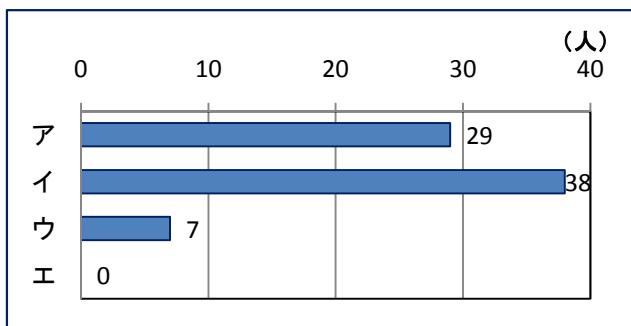
【研修教員】

- ・ 法規への意識が高まった。幼保との連携の大切さがわかった。
- ・ 自分の担当する校務分掌（体育主任）を工夫することで、全児童の体力向上に努めるとともに、全職員の協力体制をつくることができた。
- ・ T・T教員に、どのように関わってもらおうと効果的であるか、スムーズに授業が展開できるかが分かり、やりやすく感じている。
- ・ 同じ10年目の先生方から刺激を受け意欲が増した。

2-1 研修後評価をその後の指導や研修に活用したか。（回答者：校長）



2-2 活用したことでどんな効果があったか。（複数回答）（回答者：校長）



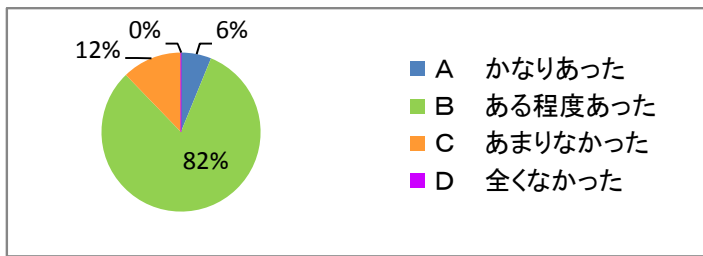
- ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
- イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。
- ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
- エ その他

2-3 効果を高めるために特に工夫した点。（回答者：校長）

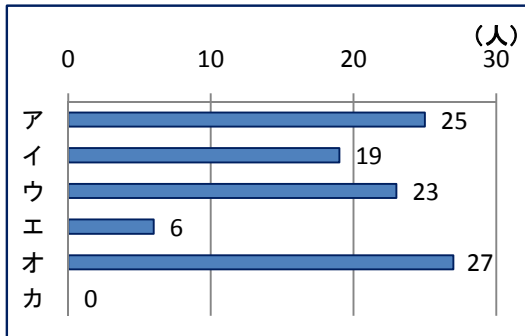
【主な記述内容】

- ・ 既定の面談の他に、短時間のヒアリング（ショート面談）を実施して、今年度のめあての進捗状況等を確認しながら、賞賛やアドバイスを心がけた。
- ・ 道徳主任の立場を生かし（昨年度も同主任）、道徳研究校へ出張・研修し、校内に内容を伝える機会を設けた。
- ・ 本人を学習指導主任として任命し活躍の場を設けた。
- ・ 研修は常に複数で実施することで、お互いを高め合う姿が見られた。

3-1 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響があったか。
 (回答者：校長)

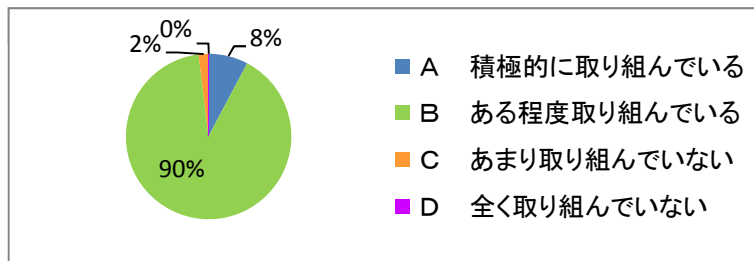


3-2 どんな効果や影響があったか。(複数回答) (回答者：校長)

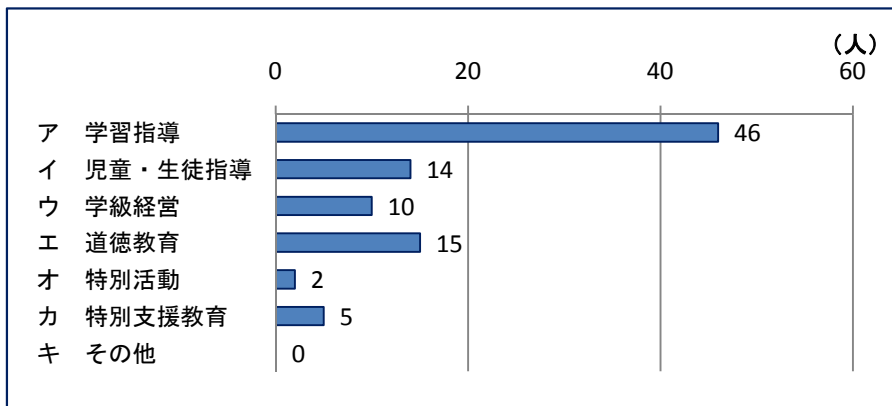


- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
- イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
- ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された。
- エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
- オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
- カ その他

4-1 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいるか。
 (回答者：研修教員)



4-2 どんな研修に取り組んでいるか。(複数回答) (回答者：研修教員)



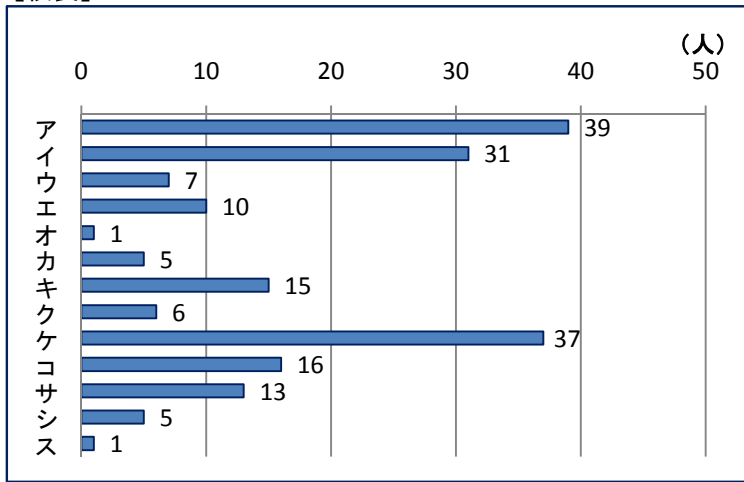
4-3 具体的にどのように進めているか。(回答者:研修教員)

【主な記述内容】

- ・ 先行実践の研究。研修会や講習会への参加。
- ・ 夏季休業中に自主的に研修に参加し、学級経営に生かしたり学校全体に広めたりしている。
- ・ 校内研修で研究授業を行ったり、本やインターネットで調べたりして、工夫して指導につとめている。
- ・ 「とちぎの子どもの基礎・基本」の徹底に向けて、組織的に取り組める方法を研究している。
- ・ 課題研究の成果と課題をもとに「学び合う」授業について研究を続け、校内の研究授業を行い、他の先生方からアドバイスをいただいている。
- ・ 課題研究で行った「科学への関心を高め、思考力を身につけさせるための授業の実践」を継続して行っている。研究結果をもとに、物理分野を中心にワークシートや、実験の工夫を行い、授業に役立てている。

5-1 平成21年度の校内研修では、どのような研修が有効だったか。(複数回答)
(回答者:校長、研修教員)

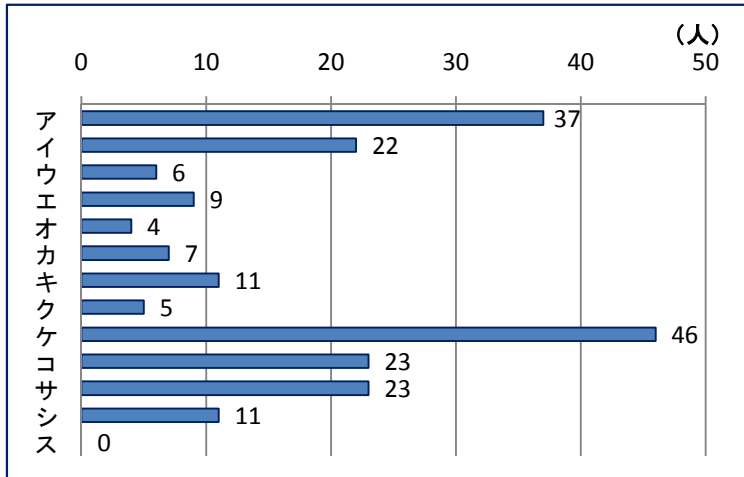
【校長】



- ア 教科(学習)指導に関する研修
- イ 児童・生徒指導に関する研修
- ウ 学校経営に関する研修
- エ 教育相談に関する研修
- オ 進路指導に関する研修
- カ 情報機器の活用等に関する研修
- キ 特別支援教育に関する研修
- ク 人権教育に関する研修
- ケ 公開授業と授業研究会
- コ 課題研究
- サ 先輩教員等による授業
- シ 管理職等の講話
- ス その他

(「ス その他」の主な記述内容) 自主学习を含めた家庭学習のあり方に関する研修

【研修教員】



- ア 教科(学習)指導に関する研修
- イ 児童・生徒指導に関する研修
- ウ 学校経営に関する研修
- エ 教育相談に関する研修
- オ 進路指導に関する研修
- カ 情報機器の活用等に関する研修
- キ 特別支援教育に関する研修
- ク 人権教育に関する研修
- ケ 公開授業と授業研究会
- コ 課題研究
- サ 先輩教員等による授業
- シ 管理職等の講話
- ス その他

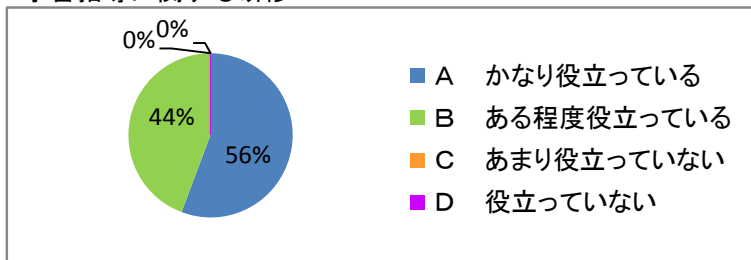
5-2 特に工夫した点。(回答者：校長)

【主な記述内容】

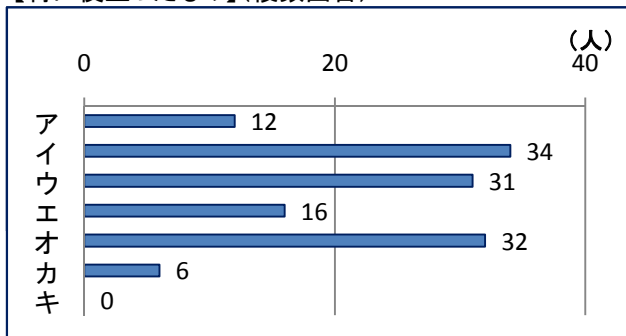
- ・教科の枠を越えた授業研究会が大変効果的であった。学校全体が盛り上がってきた。
- ・特別支援教育に関する事例研究会を通して、通常学級における担任としての役割が明確になった。
- ・当該教員のみならず、教職員全体の研修機会ととらえて、校内研修計画に盛り込んだ。(位置付け)
- ・研究授業の指導案作りで、本校は教科を越えて全員で検討している。(中学校)
- ・授業研究会の話し合いの仕方を工夫した。
- ・学校課題研修とタイアップして時間を確保した。
- ・本人に活躍の場を設けた。
- ・教員としては、授業を中核にすえての研修が大切である。実態の把握から教材の準備、指導と評価の一体化までの研修が大切であると思う。
- ・研究授業実施の際、ブロックによる指導案検討、学校内での事前授業実施などを通し、他職員の研修にもなったこと。

6 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役に立ったか。(回答者：研修教員)

(1) 学習指導に関する研修

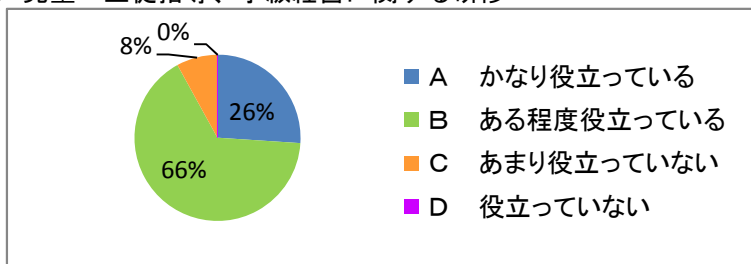


【特に役立ったもの】(複数回答)

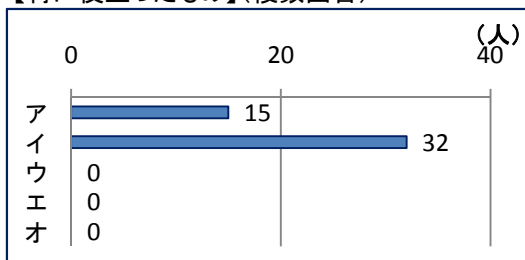


- ア 講話「今、求められる学習指導の在り方」
- イ 教科別分科会
- ウ 公開授業A、授業研究会
- エ ビデオによる授業研究
- オ 課題研究
- カ 児童・生徒等による授業評価
- キ その他

(2) 児童・生徒指導、学級経営に関する研修

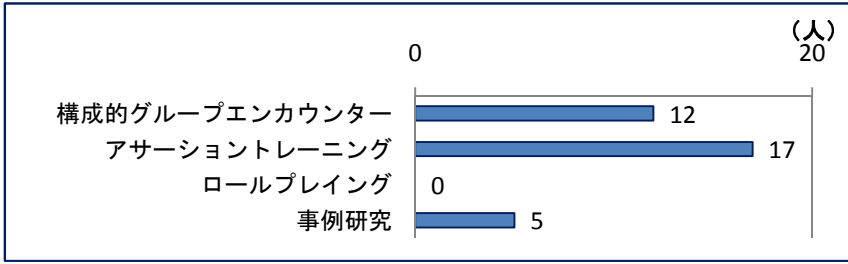


【特に役立ったもの】(複数回答)

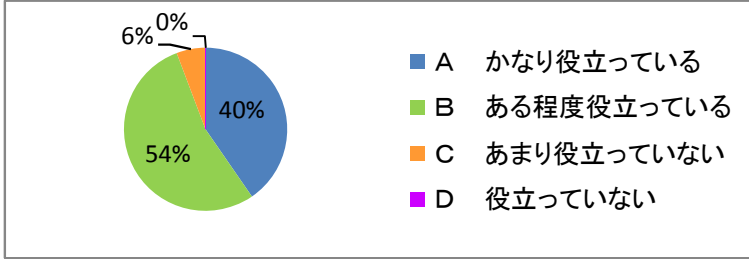


- ア 講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」
- イ 児童・生徒指導に関する選択研修
- ウ 実践発表「私の進めた学級経営～望ましい集団活動を通して～」
- エ 地域における児童・生徒指導の在り方
- オ その他

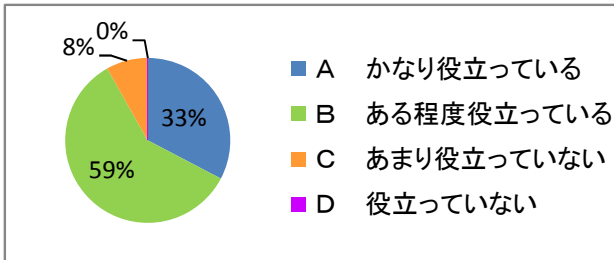
※「イ 児童・生徒指導に関する選択研修」を選んだ研修教員の選択したコース



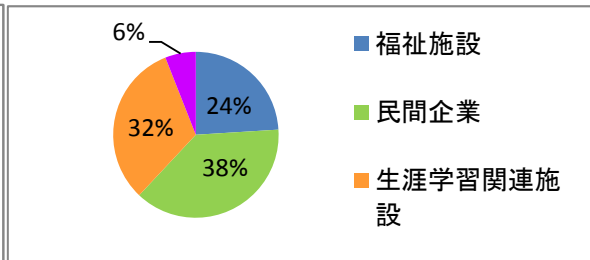
(3) 道徳教育に関する研修



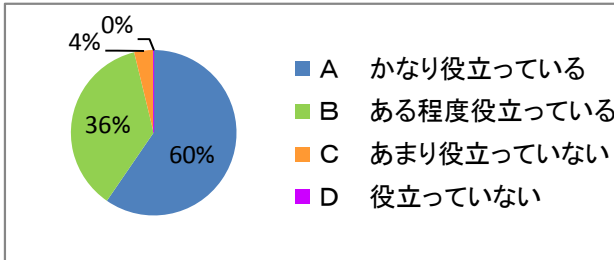
(4) 社会体験等研修



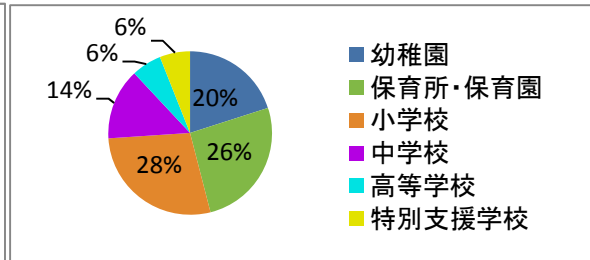
研修先



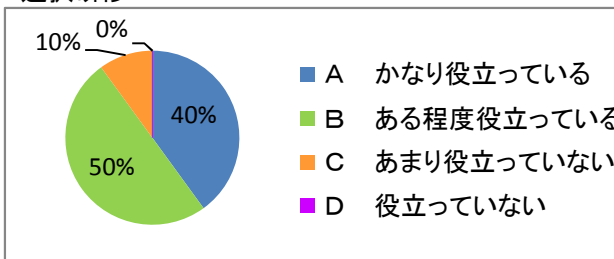
(5) 異校種体験研修



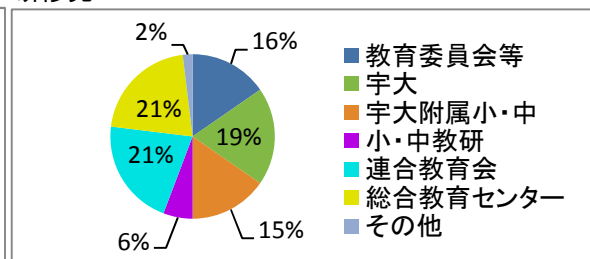
研修先の校種



(6) 選択研修



研修先



7 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等。（主な記述内容）
（回答者：校長、研修教員）

【校長】

- ・現在の教育改革における大きな流れ、目指すところ等。
- ・危機管理。教職10年目というのは、仕事の内容もわかり、仕事がよりおもしろくなっていく時期である。そういうときであるから、危機管理ということにも目を向けて仕事に励んでくれると心強い。
- ・現在の研修内容にも含まれているが、より充実した児童・生徒指導に関する研修に力を入れてほしい。
- ・生徒指導の事例研修。
- ・特別支援教育。虐待児対応。
- ・発達障害が疑われる生徒への対応（支援方法）を具体的に学べる研修。
- ・発達段階におけるキャリア教育の在り方。
- ・保護者との連携を図るための研修等。
- ・保護者や地域社会の対応。異校種体験と異校種教員同士の交流。中堅教員として学校経営への参画。学習指導に関する研修。
- ・現状で十分充実している。

【研修教員】

- ・教科ごとの先輩の先生方の普段の授業実践。
- ・教科における実技実習の研修。
- ・不登校対応。
- ・具体的な「特別支援教育」をお願いしたい。（具体的な手立て）
- ・学級経営の実践例をお互いに発表しあい、アイデアやノウハウを共有する。
- ・情報機器の活用等に関する研修。
- ・現状で十分である。

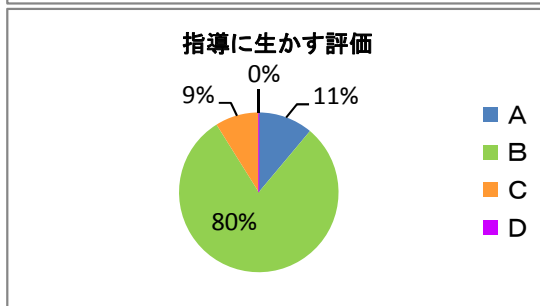
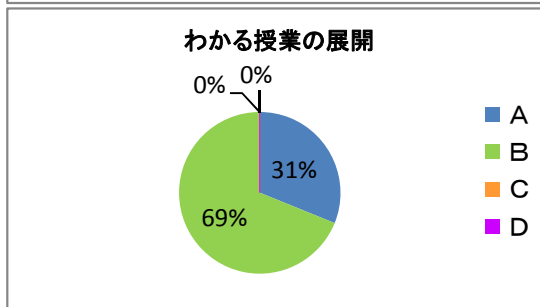
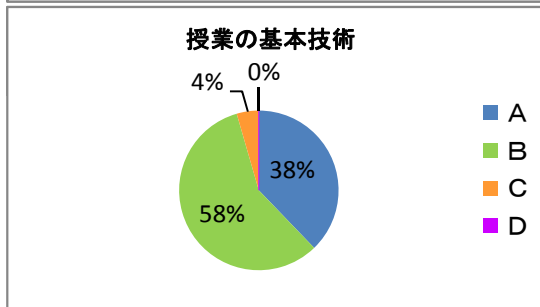
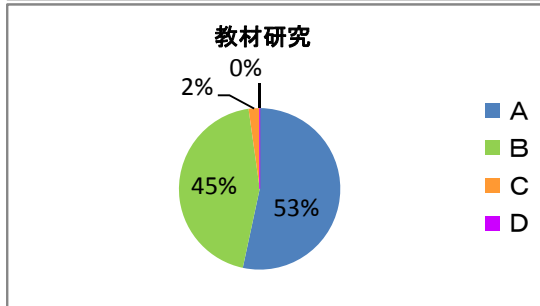
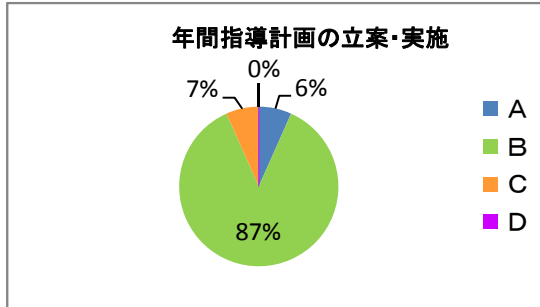
【アンケート結果 高等学校、特別支援学校】

1-1 研修教員が研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上したか。
 (回答者：校長、研修教員)

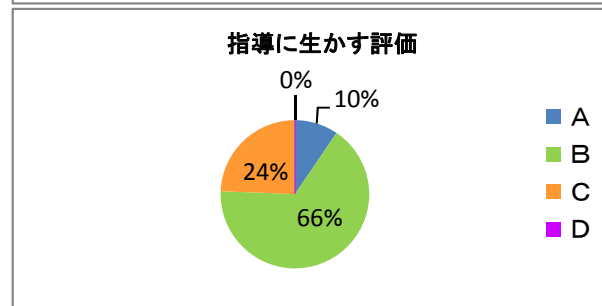
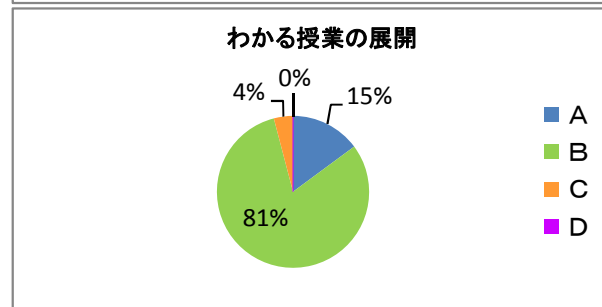
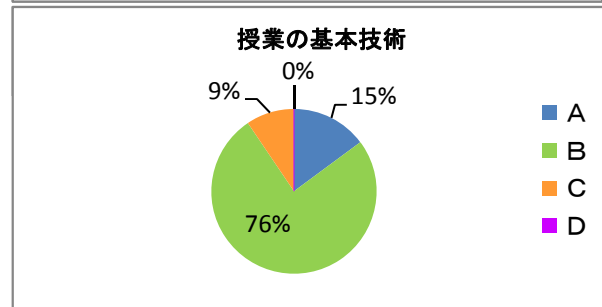
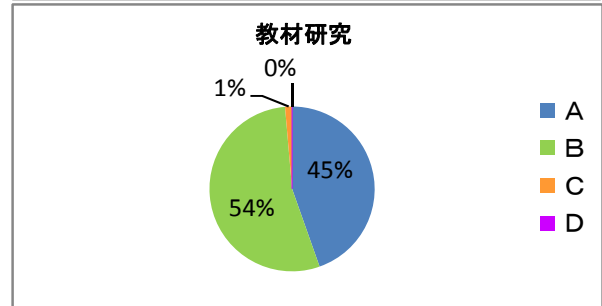
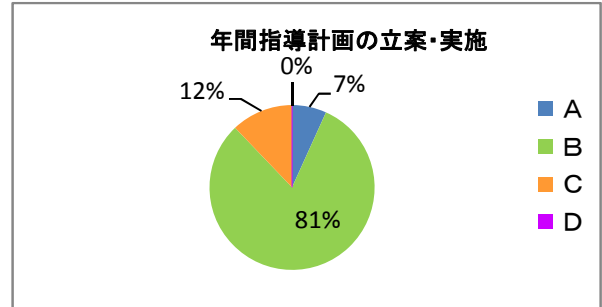


ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上したか。

【校長】

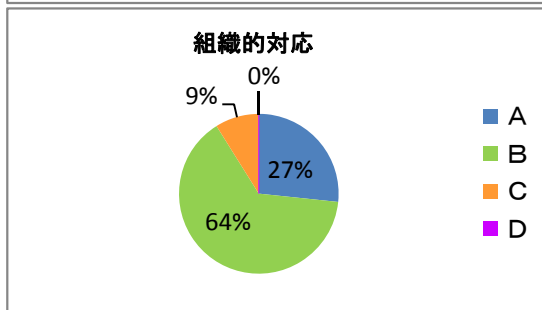
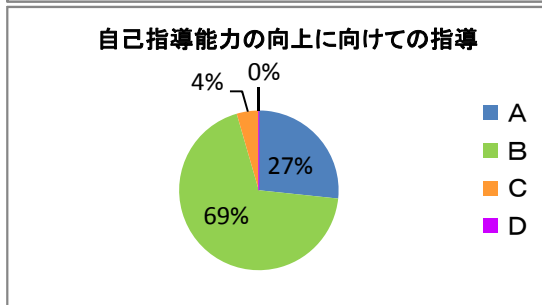
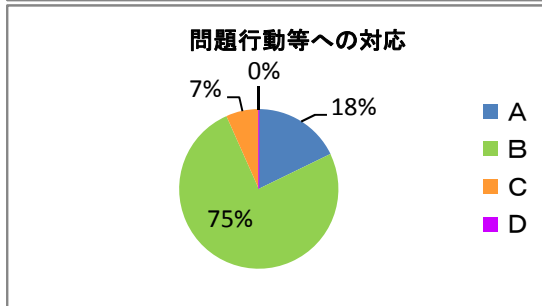
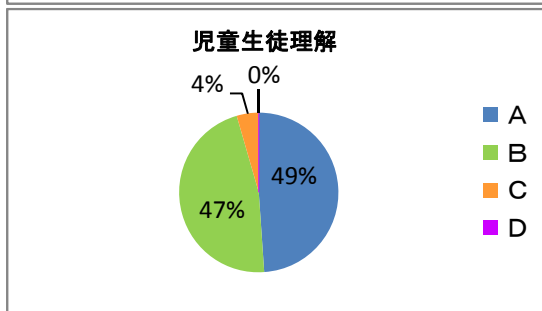
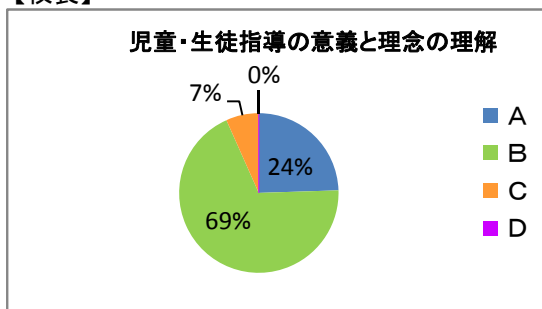


【研修教員】

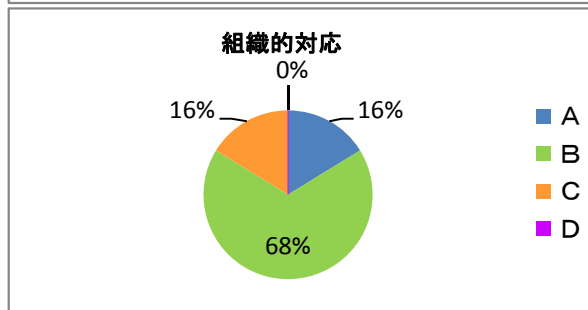
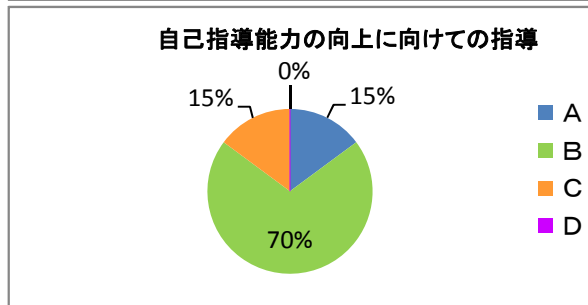
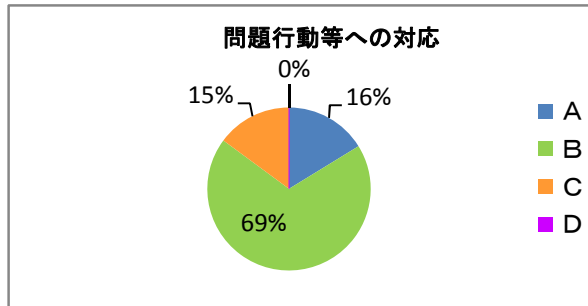
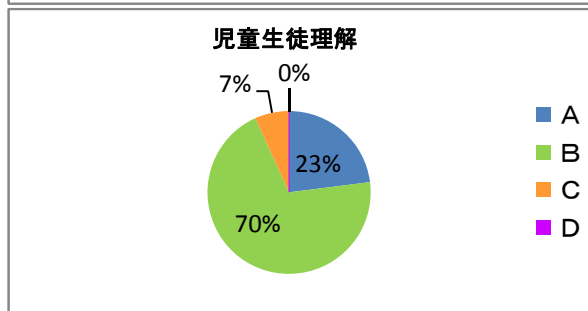
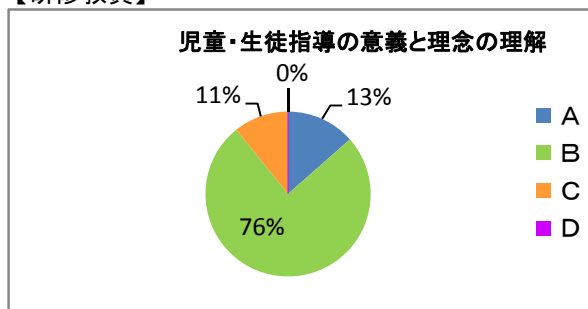


イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上したか。

【校長】

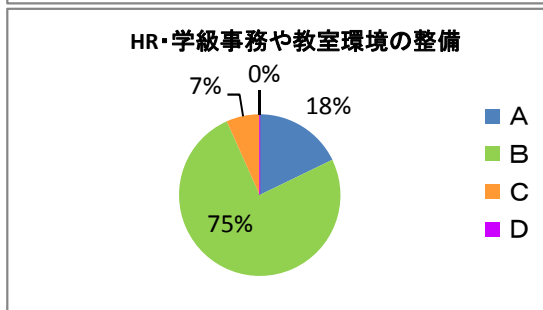
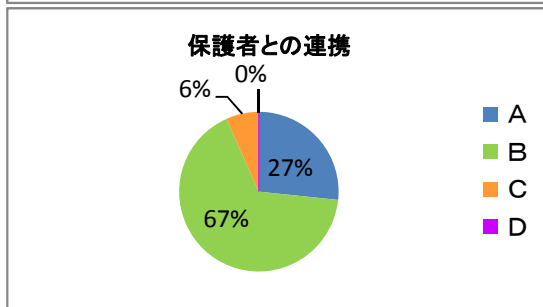
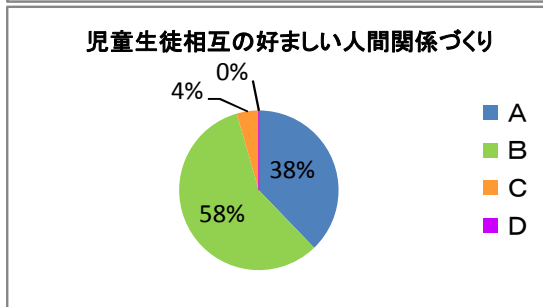
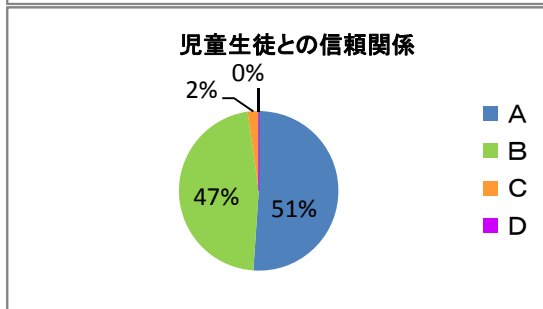
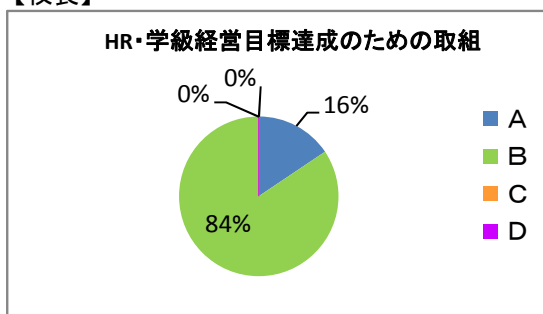


【研修教員】

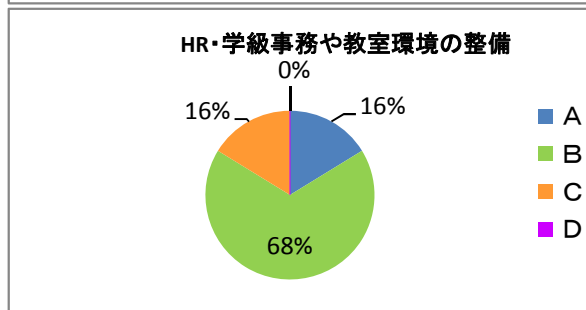
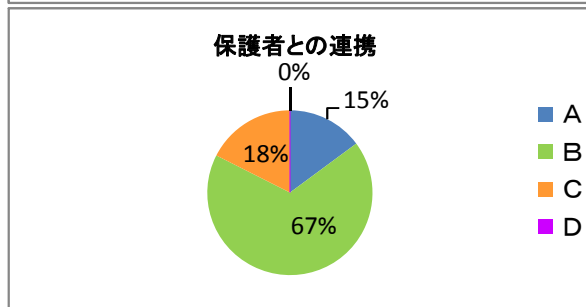
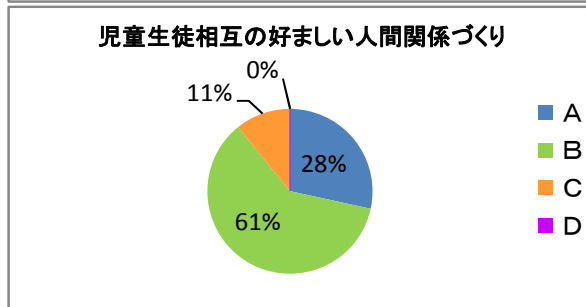
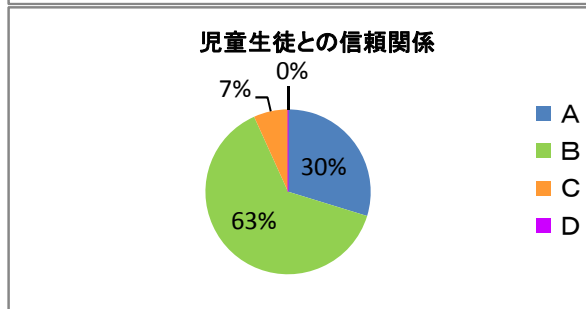
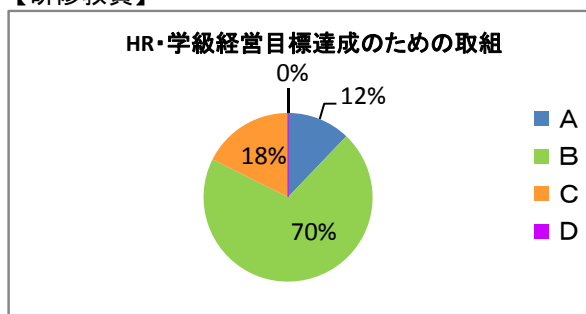


ウ 研修成果を生かし、HR・学級経営力が向上したか。

【校長】



【研修教員】



1-2 ア～ウの項目以外のことについての主な記述内容

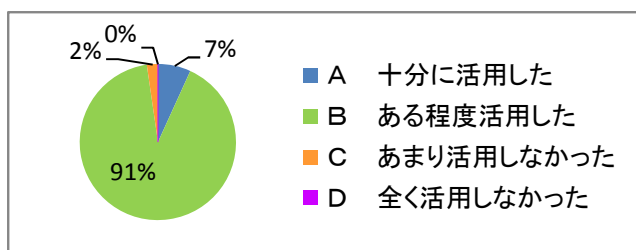
【校長】

- ・ 10年目研修を受講している他の教員の状況を知ることによって、自身を振り返る機会となった。
- ・ 校内において中堅教員の核となってよりリーダーシップを発揮するようになっている。
- ・ 校務分掌の係を積極的に行っている。また、他の教職員関係も良好である。
- ・ 行事などの企画計画立案の事務処理能力が向上している。

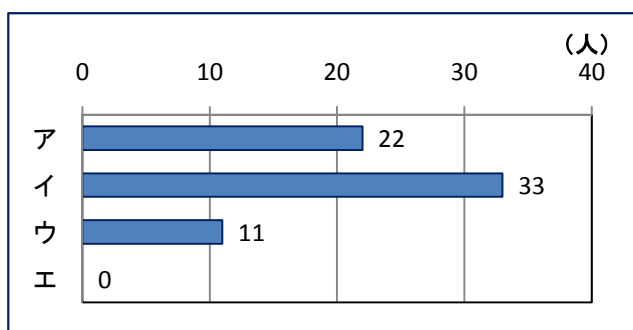
【研修教員】

- ・ 社会体験等研修、異校種体験研修等を通し、教員としての視野を広げると共に、地域や関係機関等の交流・連携など、かかわりの在り方について学ぶことができた。
- ・ 教科指導に関しては学ぶことが非常に多かった。他校の様子を参考にすることもできた。
- ・ 進学を意識した教科指導方法や生徒の進路への動機付けなど、進路指導の能力が向上した。

2-1 研修後評価をその後の指導や研修に活用したか。(回答者：校長)



2-2 活用したことでどんな効果があったか。(複数回答) (回答者：校長)



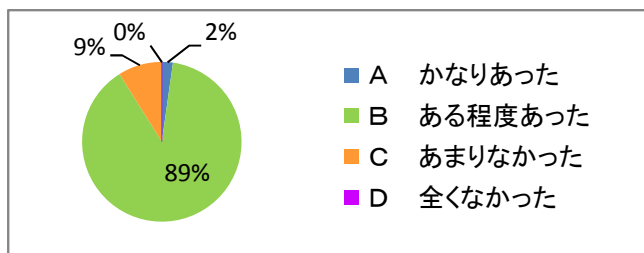
- ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
- イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。
- ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
- エ その他

2-3 効果を高めるために特に工夫した点。(回答者：校長)

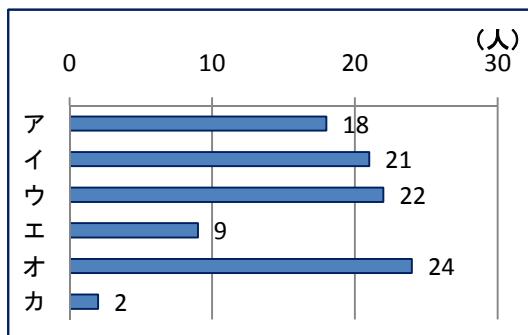
【主な記述内容】

- ・ 前校長から引き継ぎを受け、研修教員との直接指導の機会をなるべく多くもつようにした。
- ・ 当初面談時に活用し、課題や目標を明確にすると共に、研修を機に中堅教員としての意識付けを図った。

3-1 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響があったか。
 (回答者：校長)



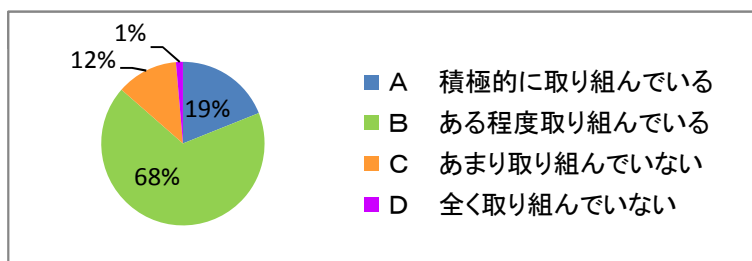
3-2 どんな効果や影響があったか。(複数回答) (回答者：校長)



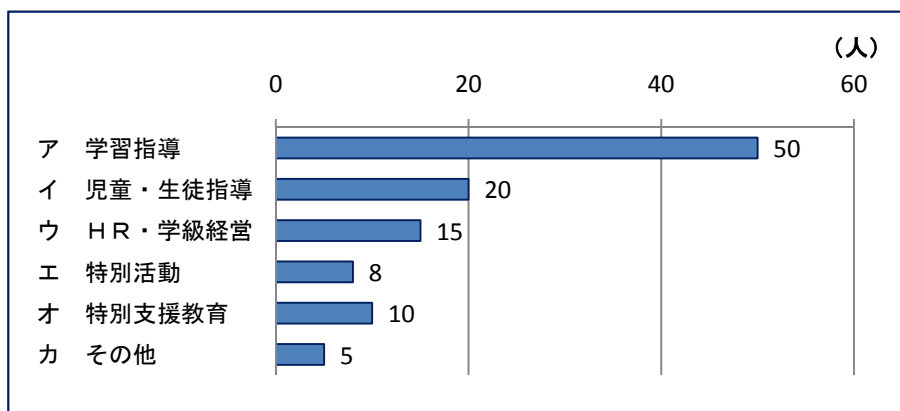
- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
- イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
- ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された。
- エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
- オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
- カ その他

(「カ その他」の主な記述内容) 他の教員の指導法に、興味関心をもつ教員が多くなった。

4-1 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいるか。
 (回答者：研修教員)



4-2 どんな研修に取り組んでいるか。(複数回答) (回答者：研修教員)



(「カ その他」の主な記述内容) 人権教育 進路指導 教育相談 カウンセリング

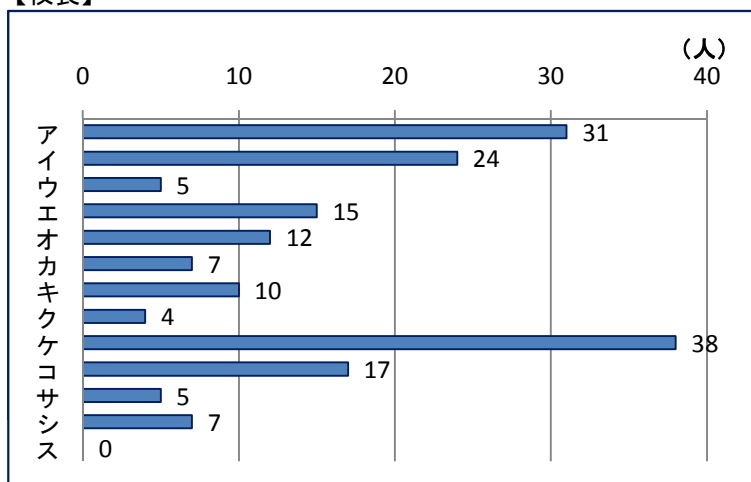
4-3 具体的にどのように進めているか。(回答者:研修教員)

【主な記述内容】

- ・定期的に自主研修会に参加し、中学校や小学校の先生方とも連携している。
- ・教育書などを購読し、児童生徒の実態にあった教材作成や授業改善を行っている。
- ・特別支援教育について、校内研修や研修で学んでいる。
- ・通信制で学んでいる。
- ・LHRの有効的な活用について考えている。
- ・課題研究で設定したテーマについて、継続的に実践している。
- ・わかる授業の展開について、先輩の先生方と連携を密にし、アドバイスをいただきながら、授業改善に努めている。
- ・生徒の希望進路実現のためのHR経営を行うために、面談の充実などに努めている。

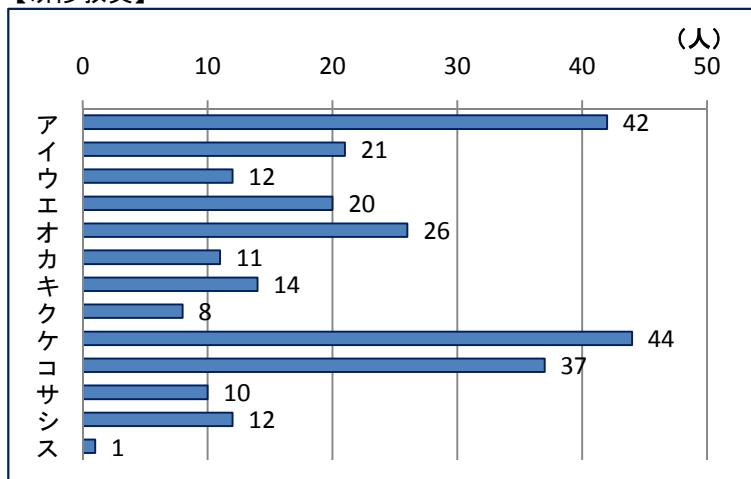
5-1 平成21年度の校内研修では、どのような研修が有効だったか。(複数回答)
(回答者:校長、研修教員)

【校長】



- ア 教科(学習)指導に関する研修
- イ 児童・生徒指導に関する研修
- ウ 学校経営に関する研修
- エ 教育相談に関する研修
- オ 進路指導に関する研修
- カ 情報機器の活用等に関する研修
- キ 特別支援教育に関する研修
- ク 人権教育に関する研修
- ケ 公開授業と授業研究会
- コ 課題研究
- サ 先輩教員等による授業
- シ 管理職等の講話
- ス その他

【研修教員】



- ア 教科(学習)指導に関する研修
- イ 児童・生徒指導に関する研修
- ウ 学校経営に関する研修
- エ 教育相談に関する研修
- オ 進路指導に関する研修
- カ 情報機器の活用等に関する研修
- キ 特別支援教育に関する研修
- ク 人権教育に関する研修
- ケ 公開授業と授業研究会
- コ 課題研究
- サ 先輩教員等による授業
- シ 管理職等の講話
- ス その他

(「ス その他」の記述内容) 木村政雄さんの講話が大変有意義だった。

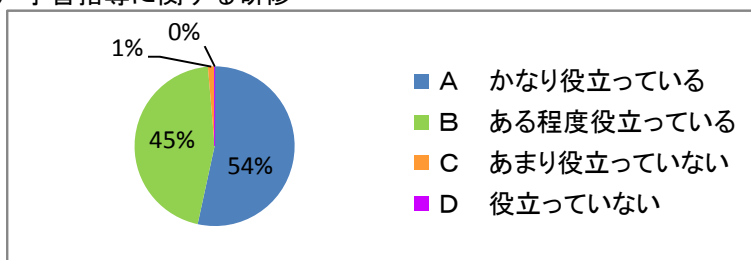
5-2 特に工夫した点。(回答者：校長)

【主な記述内容】

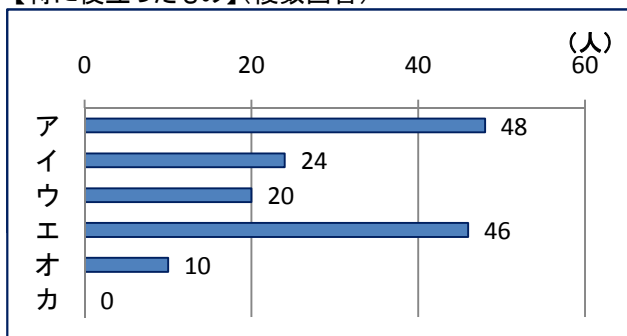
- ・教科指導に関する研修では、授業研究を他の教員も含めて実施し、効果的になるように努めた。
- ・既存の研修や会議、行事など、利用できるものを多く取り入れた。
- ・10年目研修は日頃の授業や生徒指導が中心であるので、幅広い視点をもたせるのにとっても有効な研修である。
- ・わかる授業の展開が実践できるように授業研究を推進した。
- ・公開授業に向けての教材研究、児童・生徒指導の在り方の見直しなどについて、多くの教員の注目が向けられるよう特に広く伝達した。
- ・課題研究において、他の教員をも巻き込んで研究を進め、他の教員の指導力の向上にも寄与している。

6 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役に立ったか。(回答者：研修教員)

(1) 学習指導に関する研修

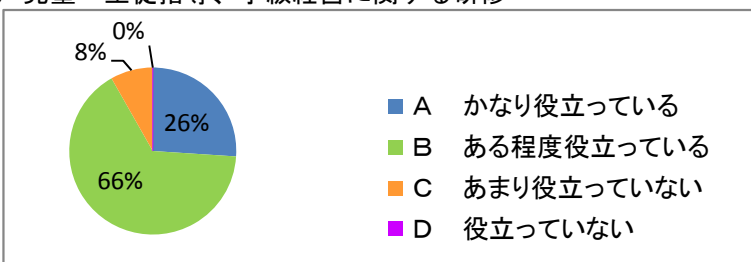


【特に役立ったもの】(複数回答)

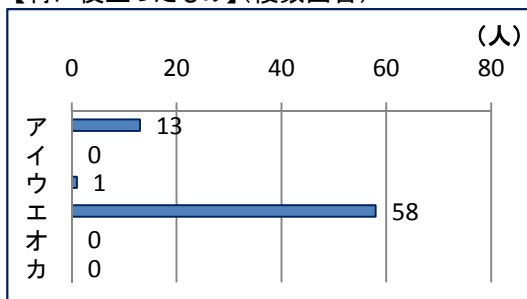


- ア 教科別分科会
- イ 公開授業A、授業研究会
- ウ ビデオによる授業研究
- エ 課題研究
- オ 児童・生徒等による授業評価
- カ その他

(2) 児童・生徒指導、学級経営に関する研修

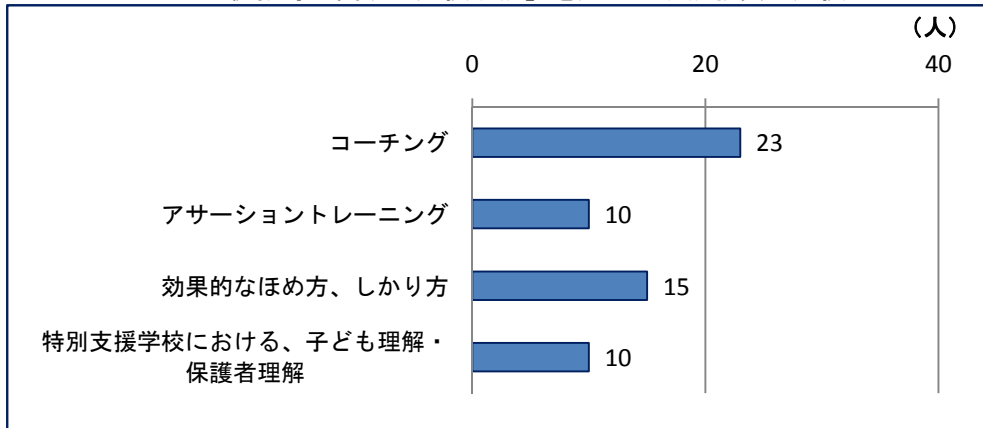


【特に役立ったもの】(複数回答)

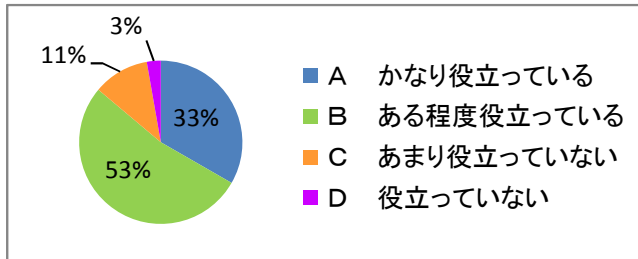


- ア 講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」
- イ 講話「学校における児童生徒の理解」
- ウ 演習「児童生徒、保護者の理解～ロールプレイングを用いて～」
- エ 児童・生徒指導に関する選択研修
- オ 地域における児童・生徒指導の在り方
- カ その他

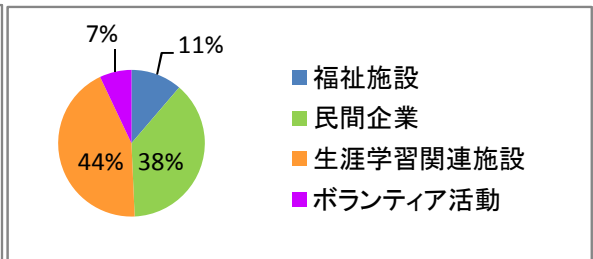
※「エ 児童・生徒指導に関する選択研修」を選んだ研修教員の選択したコース



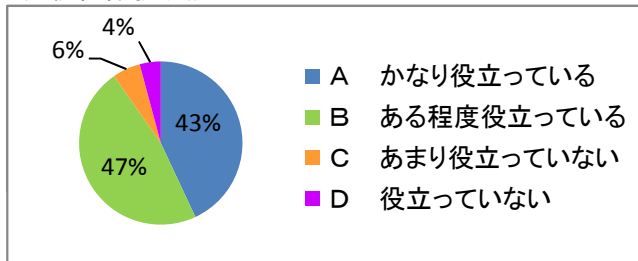
(3) 社会体験等研修



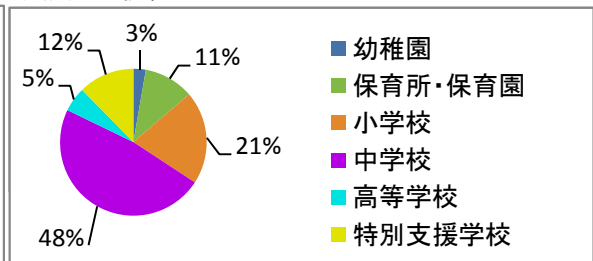
研修先



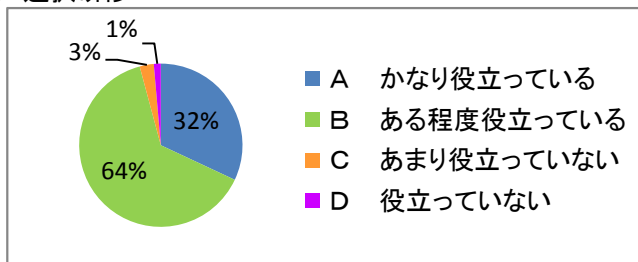
(4) 異校種体験研修



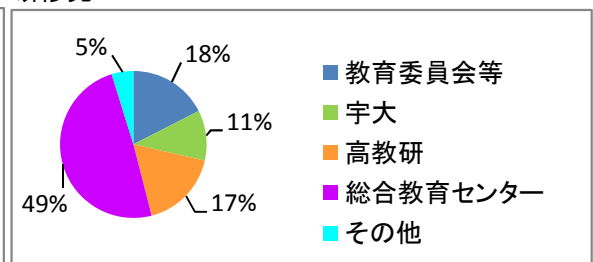
研修先の校種



(5) 選択研修



研修先



7 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等。（主な記述内容）
（回答者：校長、研修教員）

【校長】

- ・ 組織マネジメントを取り入れてほしい。
- ・ サービスの在り方についての研修を取り入れてほしい。
- ・ キャリア教育に関する内容を充実させてほしい。
- ・ 特別支援教育へのさらなる理解を促すための研修を取り入れてほしい。
- ・ 今後も授業研究を軸として進めていただきたい。
- ・ 生徒のコミュニケーション能力向上のための指導内容及びその方法についての研修を取り入れてほしい。
- ・ 生徒指導の具体的対応の仕方、特別活動における生徒とのかかわり方についての研修があるとよい。
- ・ 保護者との連携、対応の仕方についての研修を取り入れてほしい。
- ・ メンタルヘルスの研修をしてほしい。
- ・ 産学官の連携強化についての研修をしてほしい。
- ・ 現状で十分充実している。

【研修教員】

- ・ メンタルヘルスについての研修をしたい。
- ・ 情報機器を有効に活用した教科指導の研修があるとよい。
- ・ 他校体験研修として、今まで配属されていない学校（同学科）の研修を設けてほしい。
- ・ 1回または1日の研修が多いので、回数を増やしてほしい。
- ・ 各校での生徒指導の在り方や様子についての情報交換の機会があるとよい。
- ・ 保護者とのかかわり方についての研修があるとよい。
- ・ 特別支援学校の実情・実態に応じた形での進路指導の在り方についての研修などがあるとよい。
- ・ 木村政雄さんの話はとてもおもしろく、勉強になった。他の分野で活躍されている方の話を聞くことは教員として視野を広げられるのでよい。
- ・ カウンセリング研修があるとよい。
- ・ 医療的なケアを必要とする重度重複障害児への理解と授業内容における研修をしたい。
- ・ 先輩教員や大学教授など力のある先生方の授業を見学する機会が多くあるとよい。
- ・ HR経営に関しての研修も実施されればと思った。
- ・ 現状で十分である

終わりに、アンケートに御協力いただいた、関係各学校の校長先生並びに平成21年度研修教員の先生方、各教育事務所、各市町教育委員会に感謝申し上げます。

教職10年目研修 (小・中学校) 事後アンケート

- 該当する校種を○で囲んでください。(小学校 ・ 中学校)
 平成22年10月までの研修教員の状況等をとらえて、次の1から5の質問にお答えください。

- 1 研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。
 (1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、A～Dの当てはまるものを○で囲んでください。
 A かなり向上した B ある程度向上した
 C あまり向上していない D 全く向上していない

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。	
観	・年間指導計画の立案・実施 (A B C D)
	・教材研究 (A B C D)
点	・授業の基本技術 (A B C D)
	・わかる授業の展開 (A B C D)
	・指導に生かす評価 (A B C D)
イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。	
観	・児童・生徒指導の意義と理念の理解 (A B C D)
	・児童生徒理解 (A B C D)
	・問題行動等への対応 (A B C D)
点	・自己指導能力の向上に向けての指導 (A B C D)
	・組織的対応 (A B C D)
ウ 研修成果を生かし、学級経営力が向上しましたか。	
観	・学級経営目標達成のための取組 (A B C D)
	・児童生徒との信頼関係 (A B C D)
	・児童生徒相互の好ましい人間関係づくり (A B C D)
点	・保護者との連携 (A B C D)
	・学級事務や教室環境の整備 (A B C D)

- (2) ア～ウの項目以外のことについては、 内にお書きください。

- 2 校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。
 (「平成21年度 教職10年目研修の手引」P.6参照)
 (1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。A～Dの当てはまるものを○で囲んでください。
 A 十分に活用した B ある程度活用した
 C あまり活用しなかった D 全く活用しなかった

- (2) (1)でAまたはBを選んだ方は、次のことにお答えください。
 活用したことでどんな効果がありましたか。以下のア～エの当てはまるものすべてを○で囲んでください。なお、効果を高めるために特に工夫した点があれば、 内にお書きください。
 ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
 イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。
 ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
 エ その他 ()

3 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

(1) A～Dの当てはまるものを○で囲んでください。

- A かなりあった B ある程度あった
C あまりなかった D 全くなかった

(2) (1)でAまたはBを選んだ方は、次のことにお答えください。

どんな効果や影響がありましたか。以下のア～カの当てはまるものすべてを○を囲んでください。

- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された。
エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
カ その他 ()

4 平成21年度の校内研修では、どのような研修が有効でしたか。以下のア～スの当てはまるものすべてを○で囲んで、特に工夫した点があれば 内に具体的にお書きください。

- | | |
|------------------|------------------|
| ア 教科(学習)指導に関する研修 | イ 児童・生徒指導に関する研修 |
| ウ 学校経営に関する研修 | エ 教育相談に関する研修 |
| オ 進路指導に関する研修 | カ 情報機器の活用等に関する研修 |
| キ 特別支援教育に関する研修 | ク 人権教育に関する研修 |
| ケ 公開授業と授業研究会 | コ 課題研究 |
| サ 先輩教員等による授業 | シ 管理職等の講話 |
| ス その他 () | |

5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば 内にお書きください。

ご協力ありがとうございました。研修教員用と併せて、市町村教育委員会へ送付してください。

教職10年目研修（小・中学校）事後アンケート

- 該当する校種を○で囲んでください。（ 小学校 ・ 中学校 ）
- 平成22年10月までの御自身の実践状況等をとらえて、次の1から5の質問にお答えください。

- 1 研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。
- (1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、A～Dの当てはまるものを○で囲んでください。
- A かなり向上した B ある程度向上した
- C あまり向上していない D 全く向上していない

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。	
観 点	・年間指導計画の立案・実施 (A B C D)
	・教材研究 (A B C D)
	・授業の基本技術 (A B C D)
	・わかる授業の展開 (A B C D)
	・指導に生かす評価 (A B C D)
イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。	
観 点	・児童・生徒指導の意義と理念の理解 (A B C D)
	・児童生徒理解 (A B C D)
	・問題行動等への対応 (A B C D)
	・自己指導能力の向上に向けての指導 (A B C D)
	・組織的対応 (A B C D)
ウ 研修成果を生かし、学級経営力が向上しましたか。	
観 点	・学級経営目標達成のための取組 (A B C D)
	・児童生徒との信頼関係 (A B C D)
	・児童生徒相互の好ましい人間関係づくり (A B C D)
	・保護者との連携 (A B C D)
	・学級事務や教室環境の整備 (A B C D)

(2) ア～ウの項目以外のことについては、 内にお書きください。

2 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

- (1) A～Dの当てはまるものを○で囲んでください。
- A 積極的に取り組んでいる B ある程度取り組んでいる
- C あまり取り組んでいない D 全く取り組んでいない

(2) (1)でAまたはBを選んだ方は、次のことにお答えください。
 どんな研修に取り組んでいますか。以下のア～キの当てはまるものすべてを○で囲んでください。
 なお、どのように進めているのか 内に具体的にお書きください。

- ア 学習指導 イ 児童・生徒指導 ウ 学級経営 エ 道徳教育 オ 特別活動
 カ 特別支援教育 キ その他（ ）

3 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役立ちましたか。(1)～(6)の項目について、A～Dの当てはまるものを○で囲んでください。なお、(1)～(2)については、特に役立ったものすべてを○で囲んでください。

- A かなり役立っている B ある程度役立っている
C あまり役立っていない D 役立っていない

(1) 学習指導に関する研修 (A B C D)

- ア 講話「今、求められる学習指導の在り方」 イ 教科別分科会
ウ 公開授業A、授業研究会 エ ビデオによる授業研究
オ 課題研究 カ 児童・生徒等による授業評価
キ その他 ()

(2) 児童・生徒指導、学級経営に関する研修 (A B C D)

- ア 講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」
イ 児童・生徒指導に関する選択研修
 { イを選んだ方は、選択したコースの□にチェックを付けてください。
 □ 構成的グループエンカウンター □ アサーショントレーニング
 □ ロールプレイング □ 事例研究
ウ その他 ()

(3) 道徳教育に関する研修 (A B C D)

(4) 社会体験等研修 (A B C D)

- { 研修場所の□にチェックを付けてください。
□ 福祉施設 □ 民間企業 □ 生涯学習関連施設 □ ボランティア活動

(5) 異校種体験研修 (A B C D)

- { 研修先校種の□にチェックを付けてください。
□ 幼稚園 □ 保育所・保育園 □ 小学校 □ 中学校 □ 高等学校 □ 特別支援学校

(6) 選択研修 (A B C D)

- { 主催機関等の□にチェックを付けてください。
□ 教育委員会等 □ 宇都宮大学 □ 宇都宮大附属小・中学校
□ 小・中学校教育研究会 □ 栃木県連合教育会 □ 総合教育センター □ その他

4 平成21年度の校内研修では、どのような研修が有効でしたか。以下のア～スの当てはまるものすべてを○で囲んでください。

- ア 教科(学習)指導に関する研修 イ 児童・生徒指導に関する研修
ウ 学校経営に関する研修 エ 教育相談に関する研修
オ 進路指導に関する研修 カ 情報機器の活用等に関する研修
キ 特別支援教育に関する研修 ク 人権教育に関する研修
ケ 公開授業と授業研究会 コ 課題研究
サ 先輩教員等による授業 シ 管理職等の講話
ス その他 ()

5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば 内にお書きください。

ご協力ありがとうございました。11月4日(木)までに校長に提出してください。

教職10年目研修（高等学校・特別支援学校）事後アンケート

- 該当する校種を○で囲んでください。（ 高等学校 ・ 特別支援学校 ）
- 平成22年10月までの研修教員の状況等をとらえて、次の1から5の質問にお答えください。

1 研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、A～Dの当てはまるものを○で囲んでください。

- A かなり向上した B ある程度向上した
C あまり向上していない D 全く向上していない

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。	
観	・年間指導計画の立案・実施 (A B C D)
	・教材研究 (A B C D)
点	・授業の基本技術 (A B C D)
	・わかる授業の展開 (A B C D)
	・指導に生かす評価 (A B C D)
イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。	
観	・児童・生徒指導の意義と理念の理解 (A B C D)
	・児童生徒理解 (A B C D)
点	・問題行動等への対応 (A B C D)
	・自己指導能力の向上に向けての指導 (A B C D)
	・組織的対応 (A B C D)
ウ 研修成果を生かし、HR・学級経営力が向上しましたか。	
観	・HR・学級経営目標達成のための取組 (A B C D)
	・児童生徒との信頼関係 (A B C D)
点	・児童生徒相互の好ましい人間関係づくり (A B C D)
	・保護者との連携 (A B C D)
	・HR・学級事務や教室環境の整備 (A B C D)

(2) ア～ウの項目以外のことについては、 内にお書きください。

2 校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。

(「平成21年度 教職10年目研修の手引」P.7参照)

(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。A～Dの当てはまるものを○で囲んでください。

- A 十分に活用した B ある程度活用した
C あまり活用しなかった D 全く活用しなかった

(2) (1)でAまたはBを選んだ方は、次のことにお答えください。

活用したことでどんな効果がありましたか。以下のア～エの当てはまるものすべてを○で囲んでください。なお、効果を高めるために特に工夫した点があれば、 内にお書きください。

- ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。
ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
エ その他 ()

3 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

(1) A～Dの当てはまるものを○で囲んでください。

- A かなりあった B ある程度あった
C あまりなかった D 全くなかった

(2) (1)でAまたはBを選んだ方は、次のことにお答えください。

どんな効果や影響がありましたか。以下のア～カの当てはまるものすべてを○を囲んでください。

- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された。
エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
カ その他 ()

4 平成21年度の校内研修では、どのような研修が有効でしたか。以下のア～スの当てはまるものすべてを○で囲んで、特に工夫した点があれば 内に具体的にお書きください。

- | | |
|------------------|------------------|
| ア 教科(学習)指導に関する研修 | イ 児童・生徒指導に関する研修 |
| ウ 学校経営に関する研修 | エ 教育相談に関する研修 |
| オ 進路指導に関する研修 | カ 情報機器の活用等に関する研修 |
| キ 特別支援教育に関する研修 | ク 人権教育に関する研修 |
| ケ 公開授業と授業研究会 | コ 課題研究 |
| サ 先輩教員等による授業 | シ 管理職等の講話 |
| ス その他 () | |

5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば 内にお書きください。

ご協力ありがとうございました。研修教員用と併せて、総合教育センターへ送付してください。

3 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役立ちましたか。(1)～(5)の項目について、A～Dの当てはまるものを○で囲んでください。なお、(1)～(2)については、特に役立ったものすべてを○で囲んでください。

- | | |
|--------------|--------------|
| A かなり役立っている | B ある程度役立っている |
| C あまり役立っていない | D 役立っていない |

(1) 学習指導に関する研修 (A B C D)

- | | | |
|----------|-----------------|--------------|
| ア 教科別分科会 | イ 公開授業A、授業研究会 | ウ ビデオによる授業研究 |
| エ 課題研究 | オ 児童・生徒等による授業評価 | |
| カ その他 (| |) |

(2) 児童・生徒指導、HR・学級経営に関する研修 (A B C D)

- ア 講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」
- イ 児童・生徒指導に関する選択研修
- イを選んだ方は、選択したコースの□にチェックを付けてください。
- | | |
|---------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> コーチング | <input type="checkbox"/> アサーショントレーニング |
| <input type="checkbox"/> 効果的なほめ方、しかり方 | <input type="checkbox"/> 特別支援学校における、子ども理解・保護者理解 |
- ウ その他 ()

(3) 社会体験等研修 (A B C D)

- (研修場所の□にチェックを付けてください。)
- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 福祉施設 | <input type="checkbox"/> 民間企業 | <input type="checkbox"/> 生涯学習関連施設 | <input type="checkbox"/> ボランティア活動 |
|-------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|

(4) 異校種体験研修 (A B C D)

- (研修先校種の□にチェックを付けてください。)
- | | | | | | |
|------------------------------|----------------------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 幼稚園 | <input type="checkbox"/> 保育所・保育園 | <input type="checkbox"/> 小学校 | <input type="checkbox"/> 中学校 | <input type="checkbox"/> 高等学校 | <input type="checkbox"/> 特別支援学校 |
|------------------------------|----------------------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|

(5) 選択研修 (A B C D)

- (主催機関等の□にチェックを付けてください。)
- | | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 教育委員会等 | <input type="checkbox"/> 宇都宮大学 | <input type="checkbox"/> 高等学校教育研究会 |
| <input type="checkbox"/> 栃木県連合教育会 | <input type="checkbox"/> 総合教育センター | <input type="checkbox"/> その他 |

4 平成21年度の校内研修では、どのような研修が有効でしたか。以下のア～スの当てはまるものすべてを○で囲んでください。

- | | |
|------------------|------------------|
| ア 教科(学習)指導に関する研修 | イ 児童・生徒指導に関する研修 |
| ウ 学校経営に関する研修 | エ 教育相談に関する研修 |
| オ 進路指導に関する研修 | カ 情報機器の活用等に関する研修 |
| キ 特別支援教育に関する研修 | ク 人権教育に関する研修 |
| ケ 公開授業と授業研究会 | コ 課題研究 |
| サ 先輩教員等による授業 | シ 管理職等の講話 |
| ス その他 (|) |

5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば 内にお書きください。

ご協力ありがとうございました。11月4日(木)までに校長に提出してください。